



公民館報

海陽

4月号
No.104

文化村HP
QRコード



QRコードに
アクセスすると
海南文化村HPが
閲覧できます。

海陽町教育委員会 2025年4月1日発行

令和6年度 海陽町公民館大会



講演を行っている、大南信也氏（神山町在住）

令和6年度 海陽町公民館大会

テーマ：「今こそ公民館」～より良い地域の実現を目指して～



令和7年3月2日(日)、朝から小雨が降る中、この時期にはめずらしく暖かい日和となり、「今こそ公民館」より良い地域の実現を目指してをテーマに、令和6年度公民館大会が海南文化館で開催されました。

会場のホールには多数の参加者が集まり、午前10時からの開会行事では、はじめに由木和幾海陽町公民館長が、日頃公民館活動にご協力いただいていることに感謝を述べ、「午前の講演会並びに午後から行われる廃校になった学校歌の紹介と芸能大会を、皆さまとともに一日楽しい時間にしましょう」とあいさつされました。

続いて、三浦良教育長が祝辞の中で今大会のテーマに触れ、公民館は単なる施設ではなく、地域の皆さまが共に学び、成長し、支え合うための拠点であること、世代を超えた交流を生み出し、新たな知識を得る場とし



海陽町公民館 由木 和幾 館長

て、また、地域の文化や伝統を次世代に継承していく場として、その価値が高まっていることから、今こそ公民館を最大限に活用し、地域の活性化につなげていくべき時であると話されました。そして、「この記念講演を通じて新たな知見を得るとともに、公民館の持つ可能性について深く考える機会となることを期待したい」とお祝いの言葉を締めくくられました。

開会行事を終え、いよいよ大南信也氏による「偶発性をデザ

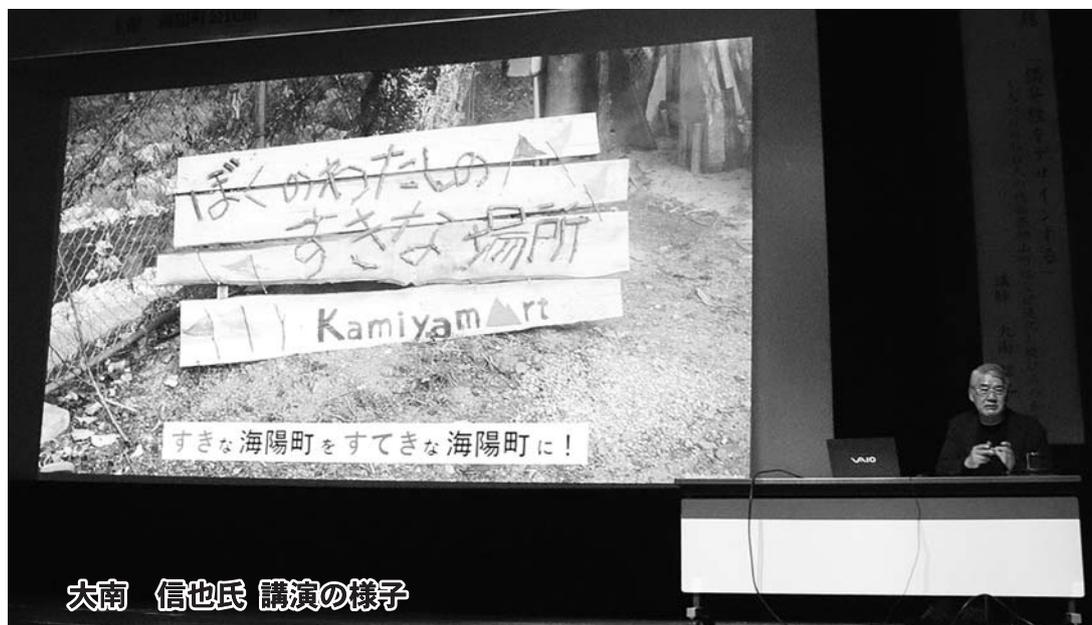
インする」く人口5000人の徳島県神山町はなぜ進化し続けるのか」と題する講演会が行われました。講演では、2014年、消滅の可能性が高い町ワースト20位だった過疎化のすすむ町に、一昨年「神山まるごと高専」という新しい学校ができるまでのプロセスをお話しいただきました。与えられた条件やその組み合わせで新しい「もの」とか「こと」を生み出せる創造的（クリエイティブ）な人材がこのような地域には必要で、神



三浦 良 教育長

山がやってきたのは、創造性ある多様な人材が集まり、その能力を発揮できるオープンで寛容な「場づくり」だったというお話でした。国際交流からスタートし、「アートの事業」が続き、そこに創造性あるクリエイティブな人たちが集まり始めます。そのようなベースが築かれた上に、「神山まるごと高専」が開校するという流れです。その原点は、青い目の人形を里帰りさせる訪問団に神山町が補助金を出し、その成功体験を共有した仲間を中心に、身の回りから少しずつ変え始めたことでした。神山を中心とした地域に、「とくしま国際文化村」をつくりたい徳島県と、民間とが手を結び、神山町移住交流センターが設置され、成功体験した仲間をもつグリーンバレーにその運営が委託されました。移住希望者の情報と空き家の情報が、一元的にグリーンバレーに集まるようになり、その後認定

山がやってきたのは、創造性ある多様な人材が集まり、その能力を発揮できるオープンで寛容な「場づくり」だったというお話でした。国際交流からスタートし、「アートの事業」が続き、そこに創造性あるクリエイティブな人たちが集まり始めます。そのようなベースが築かれた上に、「神山まるごと高専」が開校するという流れです。その原点は、青い目の人形を里帰りさせる訪問団に神山町が補助金を出し、その成功体験を共有した仲間を中心に、身の回りから少しずつ変え始めたことでした。神山を中心とした地域に、「とくしま国際文化村」をつくりたい徳島県と、民間とが手を結び、神山町移住交流センターが設置され、成功体験した仲間をもつグリーンバレーにその運営が委託されました。移住希望者の情報と空き家の情報が、一元的にグリーンバレーに集まるようになり、その後認定



大南 信也氏 講演の様子

NPO法人となって7億円近い資金が寄付によって集まりました。前例のないことはいつか誰かが前例をつくり、高く評価されます。「できない理由よりでき

る方法」と「やってしまおう」というこの二つの言葉がグリーンバレーで共有された考え方です。国際文化村プロジェクトでは、環境と芸術、二つの柱を立て、

アドプトプログラムを神山が日本で初めて導入し、道路のゴミを一掃し、国際芸術家村を作りました。特に町に大きな変化を起してきたのは、アートのプログラム、「神山アーティスト・イン・レジデンス」です。「日本の片田舎で、地域の一部、住民の一員となつて作品をつくりたいのだったら、神山こそあなたの来るべき場所ですから、ぜひ応募してください」と訴えかけました。アーティストたちの移住が始まり、自分の友達を町につなげて、自らが事業を起こしていく人が現れます。中に「隠された図書館」という作品があり、真横に歯医者さん



講演質疑の様子

がオープンします。カフェのような歯医者さんを作りたかった夢がここで実現しました。辺鄙な場所にもかかわらず、大繁盛しています。アーティストが作ったこの図書館は、借りるのではなく預ける図書館です。1冊でも本を収めると、一個の鍵をもたえ、鍵を持った人だけが利用可能な図書館で、一生の間に3冊の本を寄付できます。この図書館が本で一杯になるのは、自分ではなく、自分の次、そしてその次の世代の人間に見えれば

いいのではないかと、という思いで、地域づくりの時間軸を体现するような作品となっています。

町内全域に光ファイバー網が整備され、総務省モデル事業としてウェブサイト「イン神山」というアートと空き家の情報サイトを立ち上げ、将来必要な職種の人材を発掘して空き家を埋めていきました。パン屋さんをオープンする人に貸し出しますよといった具合に町をデザインする方法です。空き家だった建物から総工費400万円の投資でサテライトオフィスが生まれ、新しい働き方が広がり、NHKの「クローズアップ現代」や「ニュースウォッチ9」などで紹介されました。だんだんと異業種の人材により空き家が埋まっていき、新たな人の流れが生まれて、小さな経済が循環し始め、賑わいを創り出していきます。

こうした官民の動きの上に、小中学校のプログラミング教育に対応すべきとの目的で、数あるプロジェクトの一つとして結実したのが「神山まるごと高専」という全寮制の私立学校です。北は北海道、南は沖縄、海外は

イギリスなど全国30都道府県から集まってきています。学費等は複数企業の参画による基金から給付型の奨学金を支給しています。寮で提供している食事は地産地食という循環を生み出しています。開校と同時に不振の町営バスを廃止し、全町民を対象としたタクシー輸送が始まりました。8千円を上限に運賃の85%は町が負担し、この恩恵を高専生が受けているのです。

このように神山町において様々な偶発を生み出してきた原因は何でしょうか。「〇〇・イン・レジデンス」です。定住ではなく、一定期間滞在して仕事とか創作を行うのです。神山で変化を起こしてきたのは、定住者とともにこうした一定期間滞在する人たちの力が大きかったと思えます。「土の人」と「風の人」の掛け合わせによつて、様々なことが起こっています。つまり、関係人口の手前にあるものをつくり上げることが、地域づくりを成功に導くため一番重要になってくるように思えます。

翻って海陽町に関わりを持たれている皆さん一人ひとりの手

で、自ら思い描くお好きな「夢」のプランを、すてきな海陽町にデザインしていきましょう。気長に将来の町の姿を楽しみながら。そして、その伝達場所、話題づくりの場所（風）の玄関として、各居住地（レジデンス）にある公民館を是非活用していただこうでしょうか。

（講演内容に興味のある方は、内容を記した資料がありますので、ご連絡ください。）

午後からの分館交流芸術大会のオープニングは、NPO法人あつたかいようの企画による「廃校になった学校校歌と一緒に歌おう！」が、ときわ会童謡クラブと童謡を歌う会「たんぽぽ」の皆さまの出演で行われました。会場からも昔を懐かしむ歌声が響き、子どもの頃の思い出が脳裏に甦った方もきつと多くいらつしゃつたのではないのでしょうか。最後まで要約筆記めばえの方々には場内に大きく活字を流していただき、より良い公民館大会となりました。

また、ロビーでは、先日お亡くなりになった海部高校校歌を

公民館大会 分館交流芸能大会

2025年
3月2日(日)
開始 13:00 ~

NPO 法人あつたかいよう企画

廃校になった学校校歌を一緒に歌おう!

演奏時間

13:00 ~ 13:20

演奏曲目

海南・海部地区	穴喰地区
① 海南中学校校歌	① 杭瀬小学校校歌
② 海部中学校校歌	② 角坂小学校校歌
③ 海南小学校校歌	歌われなくなった古い校歌です。
④ 浅川小学校校歌	
⑤ 川上小学校校歌	
⑥ 海部西小学校校歌	
⑦ 海部東小学校校歌	

出演者

童謡を歌う会 たんぼぼ
(海南・海部地区)
ときわ会童謡クラブ
(穴喰地区)



芸能プログラム

開始 13:30 ~ 14:15

出演者	種目	曲目/演目
四方原公民館 田中 タチコ 他5名 (川東)	レクダンス	弥太郎鴉
坂本 幸子 (川上)	カラオケ	周防灘
中川 英夫 (川東)	カラオケ	雪の渡り鳥
浅川公民館 (浅川)	カラオケ	(曲名はお楽しみ)
海部民謡を楽しむ会 前川 ミチ子 他3名 (海部)	民 踊	重忠節
穴喰民謡クラブ 谷岡 初美 他6名 (穴喰)	民 踊	磯浜盆唄
前田公民館 吉田 昌彦 他7名 (川東)	ダン ス	マツケンサンバII

会場
文化館ホール

お問い合わせ
海陽町公民館 TEL 0884-73-3100

作詞いただいた谷川俊太郎さんのコーナーと、今年度の海陽町伝統文化継承・地域活性化等補助金事業を活用し、久尾の秋祭り30年ぶりに神輿を出した久尾公民館のご協力による祭りの映像と、人権啓発パネル作品の展示を設置し、ご覧いただきました。

関係者すべての方々と参加者の皆さまに心からお礼を申し上げます。

▼問い合わせ:

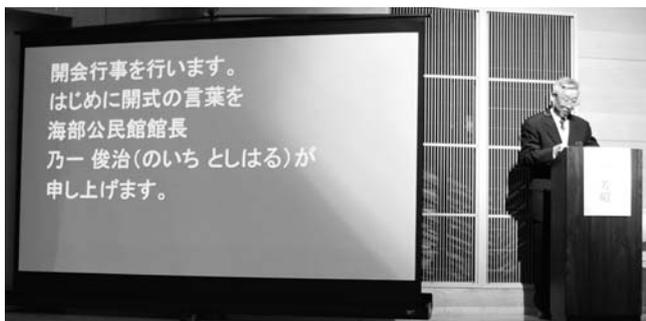
海陽町公民館(海南文化館内)

電話 73-3100



アンケートより 講演の内容について

- ・ステキな神山町の様に海陽町も若い人達が育っていく様に(70代以上 女性)
- ・目の前の事でなく、一歩も二歩も先を見透(通)す力がすごい(70代以上 男性)
- ・ピンチをチャンスに、いやピンチこそチャンスへの題材、ヒントがあることを痛感。また、アイデアキラー(ネガティブな発想)があつてこそ、成功への道筋が見えてくることを実感させられたすばらしい講演でした。海陽町の今後にもぜひ生かせたらよいですね。(50~60代 男性)



「廃校になった学校校歌を一緒に歌おう！」の企画について

- ・大変よい企画だと思います。なつかしく聞かしていただきました。(70代 女性)
- ・平井小、相川小、小川小、川上小(旧)海南第2中学校もあればよかったですね。(50~60代)

交流
芸能大会



穴喰民踊クラブ



四方原公民館



カラオケ



令和6年度 海陽町公民館大会

主催 海陽町公民館 後援 海陽町教育委員会・海陽町

海部民踊を楽しむ会



前田公民館

分館の活動紹介

芝分館では地区の老人会からの発案で、昨年度から100歳体操を分館の建物の中で行っています。

毎週月曜日の午後1時から約1時

間程度、8人程が集まって、椅子に座りながら手足を中心に身体を動かしています。家にいると身体を余り動かさないの、老化を防ぐ健康づくりに欠かせない時間になっています。水戸黄門の歌にあわせ、前方の画面を見ながら体操します。体操だけでなく、おしゃべりの時間も楽しく過しています。70代から90代の方々がこのプログラムに取り組んでおり、実際、100歳を過ぎた方が地区に居て、分館活動に、超高齢化社会への対策がこれからも必要になると思います。



100歳体操



玄関の手摺り

年間の活動としては、氏神さんの定期的な掃除を行っています。昨年度から始まった町の伝統文化継承・地域活性化等補助金を活用して、清掃用具を購入したり、公民館の玄関に手摺りを取り付けたりして、地域の作業や活動が効率よく、快適にできるようにしています。手摺りがあると、靴を脱いだり履いたりする時にとっても便利であると感じています。また、和式トイレは高齢者には使いにくく、その都度家に帰らなければならない不便さがありました。しかし、最近になって洋式化したことで使い易くなったことも嬉しい話題です。

芝公民館長 溝内克彦

人権啓発講演会

伊藤真波「あきらめない心」～つなげこころのリレー～より



2月2日(日)に海南文化館ホールで、海陽町人権 育協議会主催の人権啓発講演会が開催されました。今年度は、伊藤真波さんの「あきらめない心」～つなげこころのリレーを聴き、人権について学習を深めました。

パラリンピック女子水泳の日本代表選手の伊藤さんは、若い頃に大好きだったオートバイで事故に遭い、右腕を失いました。お転婆娘だった少女に突然襲ったこの辛い体験を、一つひとつ噛みしめるように、表情豊かに話されていました。

その後、憧れだった看護師の仕事に就き、母親となった伊藤さんの逞しい人生は、決してあきらめない強靱な心が原動力になり、パラリンピック女子水泳の日本代表選

手にまで届いたのです。講演の締めくくりにはステージでヴァイオリンを奏で、失った腕先につながる弓を操って弾くヴァイオリンの音色は会場の涙を誘いました。会場からは多くの拍手が送られ、人は「あきらめない心」が大切であることを分かち合えた時間になりました。

自分一人の人生ではなく、辛い体験を乗り越えていく強い意志の力が周りの人々の心に届き、それが支えとなり、無限大の勇気と希望を与えつづけてくれることを、ご自身の体験談を通じて えていただいた講演でした。



2024(令和6年度)海陽町分館巡回人権学習会について(報告)

海陽町人権教育協議会

1. はじめに

昨年10月の約1ヶ月間、町内30分館で分館巡回人権学習を開催したところ、たくさんの方々にご参加いただき、誠にありがとうございます。できるだけ多くの方々に様々な人権問題について触れ、考えていただく機会になればと思い実施しています。そして、海陽町のみなさん一人一人の人権が尊重される町として、つながりのある安心して生活できる居心地の良い町・コミュニティづくりにつながればと願っています。この分館人権学習に参加されたみなさまから寄せられたアンケートを基に今回の研修会の報告をさせていただきます。

2. 分館人権学習について

- (1) 期 間 令和6年10月3日(木)～10月30日(水)
- (2) 場 所 各分館30分館(海南地区26, 海部2, 宍喰2)
- (3) 時 間 午後7時30分～8:45分頃
- (4) 研修内容 ①「子ども基本法」について
②「児童虐待」について
③子どもの人権をテーマとしたDVD『夕焼け』視聴
④意見交換会等
- (5) 参加者 ・ 地域の方々 281名 ・ 推進員研修 90名



3. 研修テーマと設定の理由

「子どもの人権」 ～ ケアラー：だれもが人権尊重される社会を ～

1989年に国連総会で子どもの権利条約が採択されてから30年以上が経過しています。日本でも、こども家庭庁の発足に合わせて子どもの権利を主体とした法律『子ども基本法』が2023年に施行され、全ての子どもが自立した個人として権利を守られ、平等に幸せな生活が送れるようにと考えた「子ども施策」を総合的に進めるために制定されました。この基本法では「子どもの定義」を「心と身体の発達の過程にある人」としており、一定の年齢による上限を設けず、子どもの成長や子育て支援はもちろん、育や雇用、結婚など、若者に関する取り組みを含むことを示しています。

さて、子どもの人権問題として、世界各地で勃発している戦争・紛争等により命の危険にさらされ犠牲となっている多くの子どもやストリートチルドレン、医療問題、子どもの労働、育・就学問題、難民問題など厳しい環境下で、命と隣り合わせで生きる子ども。また、情報ツールの進化にともない心ない誹謗中傷等による陰湿ないじめ問題や性暴力被害、さらに、子どもへの虐待被害等、将来に希望が持てず、安心・安全に生活できる居場所を求めている子どもの人権問題が深刻な社会問題となっています。

今回の研修テーマである、ケアラー(ヤングケアラー)についてもその一つで、令和2年度厚生労働省の実態調査によると、中学2年生の5.7%が、高校2年生の4.1%がヤングケアラーであることが判明しました。世話をする対象は、兄弟姉妹が一番多く、幼い弟妹の見守りや家事を行っています。ヤングケアラーの多くは、誰かに相談する機会がないため、実態が表面化しづらく、支援の手が届きにくい現状があります。ヤングケアラーとは「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども」(厚生労働省)と定義され、ケアのほとんどがお手伝いから始まっています。お手伝いとケアラーとの違いは、ケアの役割が固定され、離れることができなくなっているかです。「遊びたい、勉強したいなど、したいことが出来る範囲で行われているか」「今日はやりたくないという選択肢が保証されているか」「保護者の見守りの中で行われているか」などです。

ヤングケアラーの背景には、少子高齢化や核家族化の進展、共働き世代の増加による地域社会からの孤立や家庭の経済状況の変化といった様々な要因があります。こうした中で、ヤングケアラーは、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負うため、本人の育ちや育に影響を及ぼすことが多く問題になっています。問題解決を個人や家族だけに目を向けるのではなく、家族が抱える問題を認識し、子どもの健やかな成長を願い、だれもが互いの人権を尊重する中で、それぞれの自己実現の達成へ向け歩んでいける社会・地域コミュニティについて考える機会になればと願っています。

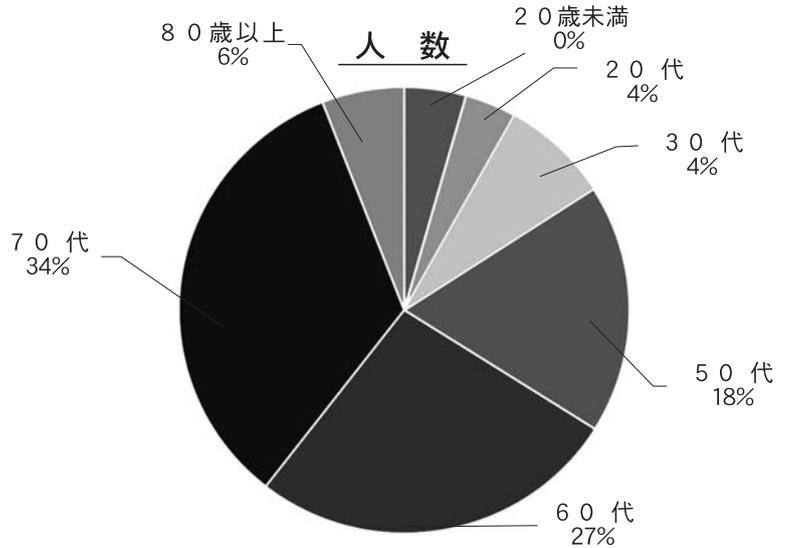
4. 分館巡回人権学習アンケート結果より

※数値は、分館学習参加者(推進員は含まない)

(1) 年代別参加人数

年齢	人数	割合
20歳未満	0	0%
20代	12	4%
30代	10	4%
40代	21	8%
50代	49	18%
60代	72	27%
70代	91	34%
80歳以上	16	6%
合計	271	101%

70代が34%で最も多く、次いで60代27%、50代で18%となっている。50歳以上で85%を占めており、50歳未満が16%と子育て世代が少ない状況である。

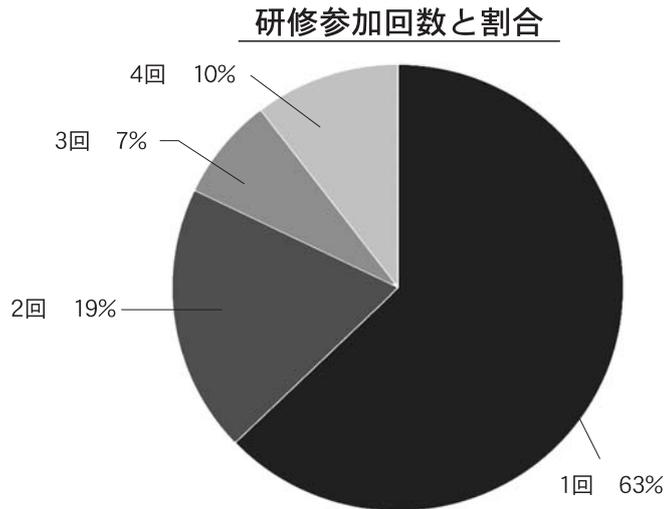


(2) 各種研修参加状況 人権研修参加回数の割合

(Q 人権に関する研修等に今回含め1年間に何回参加しましたか)

研修参加回数	人数	割合
1回	169	63%
2回	52	19%
3回	20	7%
4回以上	28	10%
合計	269	99%

年1回の人で63%。2回が19%で、1・2回あわせると82%である。4回以上は10%で数多く参加している人もいる。

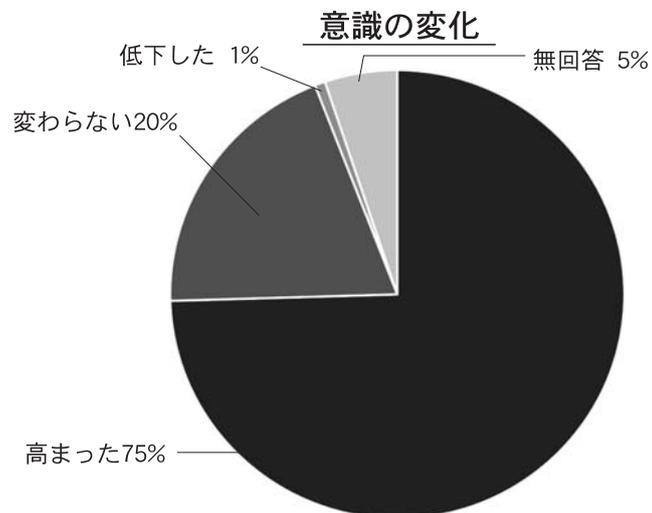


(3) 人権問題に対しての関心等意識の変化

(Q この研修によるあなた自身の人権意識の変化について)

	人数	割合
高まった	202	75%
変わらない	53	20%
低下した	2	1%
無回答	14	5%
計	271	101%

人権意識が高まったと答えた人が75%と参加者の人権問題への関心度や意識への高さを感じる。



5. 研修会後のアンケートより(一部抜粋)

- 大人も子どもも相談できる場所・人が身近にいることが大切。困っている、頑張りすぎていると思ったときは、周囲が声をかけることで助けることができることをみんなに知ってもらうことが大切。
- ヤングケアラーだけでなく、地域のつながりの希薄化や核家族化によって、周りに助けを求められない人たちが多くいます。少しの気遣いで、声かけで、支援を受けられることにつながり、誰もが自分らしく幸せに生きられる社会にしていけたらと思います。
- 「ヤングケアラー」以前はあまり耳にする言葉ではありませんでした。世の中が豊かになるにつけ(心は豊かではない)、何とも言えない問題が多くなってきて、将来ある子どもたちを巻き込むのは本当に気の毒です。協力できる事があれば進んで参加協力したいと思います。
- ヤングケアラーについての理解を深められるDVDであったように思います。「夕焼け」では誰もが起こり得る内容で、他者にSOSを出すことが大切であると改めて思いました。子どもは地域で育てるということを実感しました。都会では、そんな恵まれている周囲ばかりではないと思います。あいさつにより心のつながり、町が明るくなるのではないかと。
- 家庭内のことは人には話しにくい人が多いと思うので、DVDのように周りの方がお互い気遣ったり相談できる環境作りが大切だと考えます。
子どもの数が少ないので、多世代が集えるイベントなどができれば良いと思います。
- ヤングケアラーに対する支援は現時点で不十分なところもあると思うが、ヤングケアラーの現状を人々が知ることで支援につながるのではと思う。
また、ヤングケアラーの子どもたちはもちろん、保護者への支援も大切だと改めて感じた。支援のネットワークから取りこぼさないような関わりや制度づくりが必要だと思う。
- 誰もが気軽に相談でき、安心して暮らせる町づくりが進めばいいと思います。子どもだけでなく高齢者に対するケアもいろいろな方向から考えてほしいと思いました。海陽町のファミサポには、子どもたちがお世話になりとてもありがたいと思います。
- 今回の研修テーマであるヤングケアラーについてもそうですが、なかなか可視化されにくい子どもたちの問題を改善するためには、コミュニティのつながりが不可欠だと思います。
- とにかく、こういう機会を増やすことで人権意識を高めていくことが大切。いろいろなテーマで行うことで、現在こういった人権問題が数多くあることを知ってもらう。町職員だけでなく、多くの町民に参加してもらえるよう工夫が必要である。
- 久しぶりに人権学習会に参加しました。本当に人権について考えることは、自分を成長させることだと実感しました。「ヤングケアラー」について知識としては理解していましたが、このようなつらい立場にいるのだなと思いを巡らせました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。



6. 終わりに

参加者みなさまからいただいたアンケートを全て掲載できませんでしたが、たくさんのご感想やご意見をいただきました。多くが、人権問題をしっかり自分ごととして捉え、つながりを大切にした人権尊重の町、居心地の良いコミュニティづくりに向けての思いにあふれた心温まるご感想でした。

また、研修会の課題等についてのご意見もいただいておりますので、次年度も引き続いての開催に向けて協議をしてみたいと存じます。夜間の学習会にもかわらず、地域の方々、各分館長さま、推進員のみなさま、関係者のみなさま方のご尽力・ご協力に感謝し、お礼の言葉といたします。ありがとうございました。

令和6年度地域文化財展 多良古墳群新発見記念展示「阿波と大和」より



文化館ロビーで3月4日(火)～30日(日)に、徳島県主催、海陽町教育委員会と海陽町立博物館の共催で開催されました。県内出土の畿内系遺物を展示し、ヤマト王権と多良1号前方後円墳が発見された海陽町周辺の関係について解説し、8日(土)には文化館ホールで「纏向遺跡と海上交通」(桜井市教育委員会文化財課長 橋本輝彦氏)と、「太平洋交易ルートと前方後円墳」(徳島文理大学教授 大久保徹也氏)の記念講演会が、工芸館で铸造体験が開かれました。

わが町の史跡探訪

おおざと こふん 【大里古墳】 (徳島県史跡)

大里浜崎の周辺一帯には大里海岸の砂堆が広がり、その中に徳島県で最初に史跡として指定された大里古墳が現存する。戦後に文化財保護法が制定され、県内で一早く昭和27年に県史跡となった遺跡(古墳)である。現地を訪れてみると、大きな石室の入口が南側(道路と反対側)に開いている。保存のため今は土嚢袋を積み上げており、埋葬された人物を安置したとみられる玄室の中を見学することはできない。



大里古墳(再整備後の現状)

徳島大学による発掘調査の結果、巨大な横穴式石室をもつ6世紀終末から7世紀初頭頃に築かれた円墳であることがわかった。周辺にもいくつか古墳跡とみられる場所が発見されており、8基ほどから構成されたと考えられている大里古墳群中の2号墳がこの古墳である。現在大里の広い砂堆の一部は畑に利用され、耕作土中に古墳が造られた当時使われていた土器である灰色の須恵器のかげら等が混じっていることがある。大里古墳を含む周辺一帯は埋蔵文化財包蔵地の大里遺跡が広がり、古くは縄文式土器や弥生式土器のほか石器や、古墳時代の後中世や近世の陶磁器類(茶碗等)が遺っており、そうした出土品はその時代を復元する生の歴史資料として活用することができる大切な文化財である。

大里古墳(2号墳)には一体どんな人物が埋葬されていたのだろうか。残念ながら墓碑でも発見されない限り答えは出てこないが、墳丘長20m、墳丘高4m程に復元でき、全長11m余りある横穴式石室を有するこの巨石墳を築くには、相当な人数の労働力を要したはずである。ということは、海部川下流域にそれだけの権力者が当時いた証であろう。おそらく海部(アマベ)集団の首長層が葬られたと考えることに異論の余地は無さそうである。石室内部から須恵器とともに耳環(耳飾り)1点が出土しており、銅芯に鍍金銀板を巻いたものであることから、埋葬者が装着していた遺品とみて間違いはない。1トンを優に超える程の重量がある天井部に架けられた石や奥壁の石等、横穴式石室に使われた石材は砂岩であり、那佐湾から穴喰浦周辺で産出する通称「那佐石」である。海は筏で、陸はシュラ(木轎)で運搬したと推定される。那佐大宮山の遊歩道沿いにクジラ石があり、海部(アマベ)により崇拝され、鞆浦大宮には海部郡内唯一の式内社倭奈佐意富曾神社が元来祀られ、海部川下流域はアマベ集団の根拠地として古墳時代から栄えていた場所であることを物語っている。

第19回海陽町新春ふれあい駅伝

令和7年1月19日(日)

於：蛇王運動公園



1部19チーム(小学生男子9チーム、小学生女子6チーム、中高生女子4チーム)、2部27チーム(中高生男子9チーム、一般16チーム、オープン2チーム)の合計46チームが参加して開催されました。

1区・5区は2.5km、2区・4区は2km、3区は1.5kmで、それぞれ日頃の練習の成果を競い合いました。沿道には多くの方が応援し、たすきをつなぐため力走するランナーの姿が印象的でした。



【団体表彰】

○ 小学生男子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	F u n F C A	45:36
第2位	日和佐バロンズA	49:18
第3位	海部クラブA	49:40



○ 小学生女子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	海南フォーンズ	49:45
第2位	牟岐体操クラブ	51:58
第3位	穴喰JUMP	53:41

○ 中高生女子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	日和佐中学校A	43:16
第2位	打者走者勝者走者一掃	46:37
第3位	穴喰中わっしー	46:40

○ 中高生男子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	日和佐中学校A	39:48
第2位	日和佐中学校B	39:56
第3位	福井中学校A	40:22



○ 一般の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	パンデ.パパ塩あんぱん	34:32
第2位	山猿たちの大冒険	36:54
第3位	Bling Run Run Bom	38:46

【区間賞】

【1部】

○ 小学生男子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	F u n F C A	喜多 剣	10:26
第2区	F u n F C A	原 楓真	8:57
第3区	F u n F C B	油津 朝陽	6:33
第4区	F u n F C A	福岡 丈翔	8:51
第5区	F u n F C A	坂本 絆樹	10:43

○ 小学生女子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	宍喰杉の子	宗方 結愛	10:58
第2区	海南ホーンズ	原 結夏	9:51
第3区	宍喰杉の子	櫛田 彩色	7:38
第4区	宍喰 J U M P	田中 美舟	8:43
第5区	海南ホーンズ	勝浦なごみ	10:42

○ 中高生女子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	日和佐中学校 A	西村 怜菜	9:03
第2区	宍中わっしー	白濱 柚子	8:40
第3区	日和佐中学校 B	植本 恭加	5:47
第4区	日和佐中学校 A	兼松 花	8:42
第5区	日和佐中学校 A	野間はぐみ	9:35

【2部】

○ 中高生男子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	日和佐 虎	濱口 和虎	7:35
第2区	福井中学校 A	高鶴 陽性	7:18
第3区	日和佐中学校 B	小延 泰斗	5:47
第4区	日和佐中学校 A	濱口 桜汰	7:22
第5区	KAKERU Jr	久 侑聖	9:09

○ 一般の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	Bling Run Run Bom	溝内 将人	7:35
第2区	パンデ.パパ塩あんぱん	佐古山拓也	6:39
第3区	パンデ.パパ塩あんぱん	才力 慎也	4:35
第4区	パンデ.パパ塩あんぱん	祖川 昌也	6:37
第5区	海南病院Runファイブ	和田 倅明	7:37



男子第54回 徳島県中学新人駅伝競走大会 結果

令和7年2月11日 鳴門・大塚スポーツパーク(周回コース)

【男子(3km)】

34位 海陽 1時間09分15秒

(坂本風樹①、山本耕誠②、大黒彩多①、原 涼真②、坪根依智斗②、伊勢田海②)

10分36秒 11分07秒 12分24秒 11分26秒 12分13秒 11分29秒

徳島県レディース卓球大会シングルス 【連続20回出場】



竹森伊佐代さんが、徳島県レディース卓球大会連続20回出場を果たし、令和6年9月1日に徳島県卓球協会レディース委員会より表彰されました。これまでに女子シングルス第一部で、平成17年(穴喰体協)、18・19・20・22・24・26・28・29年(以上海陽体協)の各年度にわたり通算9回優勝の実績をお持ちです。

今年も大里松原で卒業記念の植樹をしました！



真剣な眼差しが生徒たち

令和7年1月31日(金)に海陽中学校3年生が、日本の白砂青松百選に選ばれ、アカウミガメの産卵でも知られる大里松原の中に松の苗木を植えました。卒業記念に継続している行事です。みんなでこれからの成長をしっかりと見守りましょう。中学校とは別に、ボランティアの方々が近年大里松原で植樹した松の苗木の成長記録を載せておきます。



令和5年12月植樹



令和4年12月植樹



植樹後1年



植樹後2年



植樹後1年

海陽町小中学校ホームページ (HP) QRコード



海南小学校



海部小学校



穴喰小学校



海陽中学校



穴喰中学校

QRコードにアクセスすると、それぞれの小学校・中学校のホームページが閲覧できます。各学校の取り組みや児童・生徒の活動の様子を是非ご覧ください。



図書館長からのお手紙②

「いま図書館に求められるもの」

海陽町立図書館長 田村 航也

図書館運営の方向を決めることは、この町の未来の姿を考えずにはできません。

海陽町は、急激に人口が減りつつあります。特に、若い世代の人口減少が顕著です。このままでは、多くの集落が消滅し、先人の切り開いた土地も自然に飲まれていきます。

今の素晴らしい海陽町社会の助け合いを保つためには、人口を適度に保つことが大切です。ですが、今から町内の若い世代に、昔のように産めよ増やせよと駆り立てるのは、正義ではありませんし、そもそも無理なことです。

では残る選択肢はと考えると、第一には、人口とくに若い世代が流出しないような魅力ある町づくりを推進することです。第二には、魅力ある海陽町に惹かれて、適度な数の人口が入ってくるまでになれば、すごいことです。

この目標に向かって、町の一組織であります図書館も、全力で当たらなければならないと考えます。それでは図書館としては、いったい何ができるか。それは、海陽町から出なくても夢に向かって仕事ができるための、知識と技術を提供することです。

図書館では、本に親しむこと、そして文学などの楽しみを提供することは、これまでの多くの方々の努力によって、かなり達成できていると思います。これを一歩進めて、インターネット情報が持つことのできない書物の利点を活用しながら、知識と技術を提供するのです。

書物の最大の利点は、信頼性です。何百年もの人類の知恵を踏まえ、最新の研究による知見を提供しているのが、書物です。そのうえ司書が厳しく選定した図書館の図書は、虚偽さえ含まれるインターネット情報よりも信頼性・真実性に優れています。

若い方々が必要とする知識や技術としては、日本語を書く技術の向上や英語習得はもちろん、プログラミング言語の識字率向上、動画や音楽を創造製作する技術な

どがあります。いま、図書館の定義を大きく広げて図書館で扱えるようにして、現代の世界的水準に追いつく必要もあります。詳しくはまた、次のお手紙で・・・。

【写真の説明】

たとえばプログラミング言語で、ホームページができています。



【海陽町婦人会】

マリーゴールドで染めてみました!

令和7年2月初旬に、海陽町婦人会の皆さんが数日に分かれて、文化村工芸館でマリーゴールド染めを体験しました。昨年度の茜染め体験がとても楽しく、好評であったことから、今年度はマリーゴールド染めにもチャレンジしました。

梅原先生の丁寧なご指導のおかげで、今回も魅力溢れるすてきな作品に仕上がりました。お土産にも一ついかがですか。



ひなまつり

子どもたちが作ったお雛様。

保育所・幼稚園では「ひなまつりの意味を知り、親しみをもつ」をねらいに、子どもたちとひな人形を製作しました。自分たちのお雛様を飾って、お歌を歌ったり、ゲームをしたい保育所・幼稚園で楽しみました。でき上がったお雛様も見せあひっこして楽しみました。



保育所3歳児



幼稚園ひなまつり



ひな人形の見せあひっこ



ハッチョウトンボを見に行こう

ハッチョウトンボは体長2センチぐらい、ちょうど1円玉ぐらいの大きさで、日本で最も小さいトンボです。全国的に生息地が減少しており、姿が見えなくなった都府県も少なくありません。徳島県では絶滅危惧種に指定され、海陽町では旧穴喰町全域と中山トンボ公園のハッチョウトンボが天然記念物に指定されています。

オスは鮮やかな赤色、メスは白と茶色のしま模様が特徴。最初は見つけづらいと思いますが、田んぼの中を根気よく探しましょう。行動範囲はそんなに広くなく、草先から飛び立っても直ぐに近くの草に停まるので、あわてず行方を追いましょう。草先に停まるとオスもメスも羽を斜め前方に構え、お尻をキュッとあげます。こんな小さな愛らしいトンボを見つけたときには、思わず驚きの声が出ることでしょう。中山トンボ公園では、5月中旬から7月上旬にかけて見る事が出来ます。

ハッチョウトンボは天然記念物です。写真を撮るのは自由ですが、網等での捕獲は絶対にしてはいけません。棒などで追うのも禁止です。また、低湿地のため駐車場がぬかるんでいます。車は、駐車場出入り口付近に止めましょう。そして、長靴は必需品です。

5月中旬にはトンボ公園内で青紫に可憐に咲くチョウジソウを見ることができ、同時期に高園母川の馬路橋を渡った右側土手に赤やピンクに咲くツクシイバラを見ることが出来ます。

中山トンボ公園では、年に数回有志による草刈りや整備作業を進めハッチョウトンボの保護活動を進めています。そこで、一緒に作業して下さる方を募集しています。

関心のある方は、ご連絡下さい。(大石 090-4336-6417)



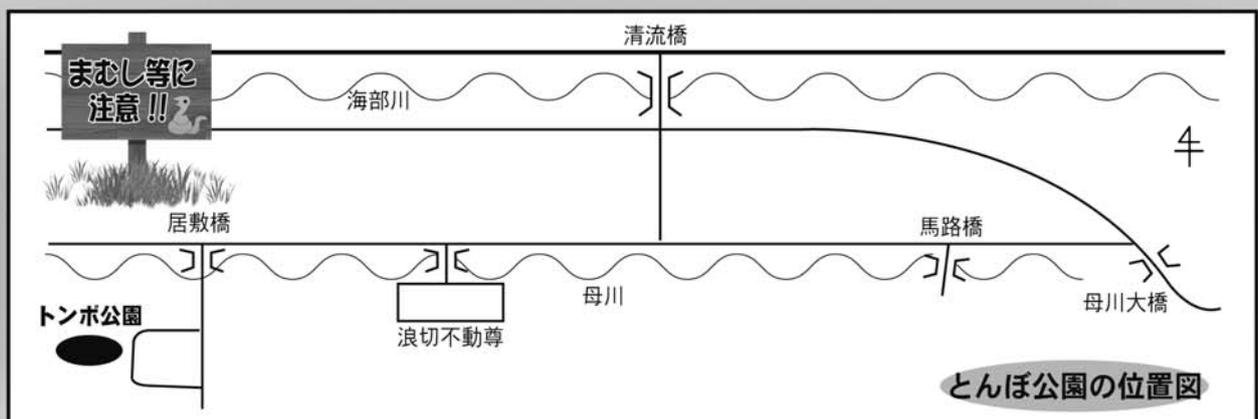
オス



メス



とんぼ公園の様子



穴喰俳句会
二月例会より

石垣は屋敷の名残り野梅咲く

住登美鶴

吉報の未だ届かず布団干す

北山八重子

肩書のつかぬ生涯年明る

新井久実

切りたがる剪定鋏春立つ日

元木朱子

伐採の裏山なれど芽吹き色

寺崎照代

左儀長の火の匂ひもて帰りけり

間戸谷恵子

にじり寄りよいしよと立つや冬の朝

朝賀ます美

孫九人曾孫十四人春落葉

長岡達江

鳥達の声ほがらかに春はそこ

梅田千恵子

穏やかに晴れた元旦大漁旗

川野佳代

老犬の眉白くなり初明り

新井駿也

初日さす龍馬は海の彼方見て

外山千佳

海南俳句会

よく似合う友の手編みの冬帽子

森 弥生

魚市も焼そばもあり冬うらら

若山恵美子

初日あびへび一年の夢を追う

吉 野 住

襖絵の牡丹乾燥注意報

田中霜月

大寒や息のしやすき朝の雨

橋本 董

如月やすき間を見つけ忍び入る

山本半途

真向いの山とおんなし日向ぼこ

藤川はやみ

一両車抜ける山間畦火かな

山本俊雄

落の臺探り当てしもまだ堅し

新居利之

将棋す子のひとりごと掘ごたつ

田村航也

冬空に雄鶏の声伸びゆけり

吉田なずな

海部俳句会

捨て切れぬ遺品の山と春を待つ
 如月や言葉つぎ足す村はずれ
 縁側でついうとうと冬うらら
 大根の次も大根おでんかな
 ひもじさに街へ出て来し冬の猿
 餅つきやこころはまるく声晴れて
 酢菘食ふ京都の距離ははかりかね
 霜踏んで通いし母校すでになく

南 歌子
 佐藤美代子
 穴戸道子
 川野照美
 穴戸保夫
 麻三
 山桜子
 西本公明

海陽短歌会

タマチャンは他所の飼いねこ家に居ず我が村歩くノラネコのように
 節分の豆かぞえれば手のひらにあふれるほどの齢となれり
 春をよび様がわりする万象は芽吹く姿の美しき彩り
 ぐうるぐうる自分のしつぽ舐めながらぐうるぐうる眠りのルーティン
 セロテープ千切るとき付く指紋ありわれの一部を閉じこめて貼る
 松渡る風の音聞きヤドリギの青き実の味思いましたり
 嫁ぎし頃の田んぼは川となり橋の上からしみじみ眺め

小笹仁子
 桑村未貴子
 大久保スエ子
 藤川はやみ
 土谷公代
 蛭子美恵子
 栢岡節子

【編集後記】

海陽町公民館報第104号をお届けいたします。町民の皆さまにホットな話題をお伝えできるように、これからも励んで参ります。又、皆さまからの原稿もお寄せいただければ幸いです。

今後ともより良い紙面づくりに、ご協力よろしく願いいたします。

(編集委員一同)



公民館報2月号No.103を次のとおり訂正いたします。

7頁右下 作品展示〈穴喰会場〉

(誤) 古着アート → (正) パッチワーク

15頁5行目・16行目 南部Aブロック中学校新人大会 結果【卓球】〈女子団体〉

(誤) 穴喰0-5由岐 → (正) 穴喰5-0由岐

【野球】〈決勝〉

(誤) 穴喰・海陽・牟岐・日和佐0-8相生・鷲敷 →

(正) 穴喰・海陽・牟岐・日和佐・由岐0-8相生・鷲敷

17頁17~18行目 わが町の史跡探訪【寺山古墳跡】

(誤) 古墳時代前期(3世紀後半~4世紀) →

(正) 古墳時代前期(3~4世紀)

20頁2行目・10行目

(誤) 令和6年度 海陽町文化・体育功労賞授賞式 →

(正) 令和6年度 海陽町文化・体育賞表彰式

(誤) 数々のかしい成績を収められ →

(正) 数々の輝かしい成績を収められ

謹んでお詫び申し上げます。

海陽町の学校校歌にちなんで



ときわ会童謡クラブ



童謡を歌う会「たんぽぽ」

「廃校になった
学校校歌を
一緒に歌おう！」
文化館ホールで歌われました♪

谷川俊太郎コーナー

文化館ロビーに展示されました。



詩人
たにかわしゅんたろう
谷川俊太郎さんを偲ぶ

日本を代表する詩人、谷川俊太郎さんが、この世を去られました。その偉大な足跡を偲び、海陽町とのつながりを振り返る追悼コーナーを設けました。

○谷川俊太郎さんと海陽町

文化館ホールで開催された詩と音楽の公演「ことばとあそぶ おととあそぶ」。俊太郎さん・賢作さん親子の朗読と音楽が、海陽町の人々に詩の魅力を届けました。また公演をきっかけに「谷川俊太郎賞」という詩の全国公募が行われ、翌年には町の子どもたちがクラスごとに詩をつなぐ「連詩」に挑戦しました。俊太郎さんは、海辺の松林の前で子どもたちと詩を作る特別な授業を行い、この取り組みは東京の雑誌にも紹介されました。

○詩のつながりが生んだ「海部高校校歌」

こうした縁から、作詞：谷川俊太郎、作曲：小室等による「海部高校の校歌」が誕生しました。

俊太郎さんが大切にしていた言葉、
「詩は、書いた瞬間から自分だけのものじゃなくなる」
その精神は、校歌や彼の詩を通して、これからも多くの人の心に生き続けるでしょう。